

小林市議会「市民との意見交換会」地区別意見交換会【報告書】

開催地区	三松中学校区	担当班	議員名	担当
参加人数	12人		窪菌 辰也	司会進行
開催日	平成30年7月11日(水)		大浦 竹光	活動報告
開催時間	午後7時～午後8時30分		海老原 幹朗	記録・報告書作成
会場	農村環境改善センター		福本 誠作	
その他		1班	大迫 みどり	

◎班代表者 窪菌 辰也

意見交換会の内容		※ <input type="checkbox"/> 市民の意見	■議員の意見
テーマ	「いつまでも元気であるために」・「プラごみの出し方について」		
【意見交換の概要】			
<p>テーマ：いつまでも元気であるために</p> <p><input type="checkbox"/>介護保険で財産の調査を行なっているがおかしいと思う。</p> <p><input type="checkbox"/>要支援1・2を市が対応する。介護度が上がる心配がある。</p> <p><input type="checkbox"/>利用者の負担が増えている。施設を出されるのではなどの心配がある。</p> <p><input type="checkbox"/>訪問介護が減らされている。</p> <p><input type="checkbox"/>貯筋体操は参加者が少ない。行きたいが交通手段がない。近くの会場であればと思う。下堤はコミュニティバスが来ない。</p> <p><input type="checkbox"/>都城市の高齢者学校は参加者が多い。バスが回ってきていると聞いた。</p> <p><input type="checkbox"/>ラジオ体操のような小林市の体操を作って、小林市の運動として続けてはどうか。みんなが続けられる体操を作り取り組むことで、総合的予防につながると思う。</p> <p><input type="checkbox"/>生きがいをつくる事だと思う。高齢者にバスを出して温泉に連れていっている所がある。バスツアーを計画し、須木・野尻の温泉に行くといいと思う。</p> <p>■出された意見については、委員会で事務事業評価の審議に活用させていただく。</p>			

テーマ：プラごみの出し方について

- 汚れたものが入っていると持って行かない。
- 集積場でも残っているのはまれになっているが、地区の担当者が努力しているからだと
いうことを理解してほしい。
- 北堤は担当者が汚れたごみを持ち帰り、洗って乾かすなど自腹で処理している。
- 高齢者が大変。
- 拾ったごみはそのままで回収してほしい。
- 店がリサイクル回収をされていて利用すると割引券がもらえる。
- リサイクル回収している店舗に出すと買い物券がもらえる。
- 回収したものの買取額を高くしてほしい。
- 廃プラでお金が出るという新聞記事を見た。
- 容器包装リサイクル協会から出ている。
- 出された意見については、委員会で事務事業評価の審議に活用させていただく。

自由意見の交換

※市民の意見 議員の意見

- 竹は処理してもらえない。
- 無料で引き取る業者がある。

- 家庭で出るトタンや雨どいは、市で処理してほしい。
- 防犯灯は年度内に予算がないと暗くても換えてもらえない。ふるさと納税を工夫して財
源にできないか。
- ブロック塀の事故があった。通学路になっている個人宅に指導してほしい。
- 通学路で大きな道路に出るところの停止線が消えている。
- 堤は投票率が低い。
- まち協の予算はムダになっていないか。年度内で使い切らないと次年度減らされる。
- 出された要望は当局に伝える。